

第7回 府中市男女共同参画推進協議会 議事録

■日 時 令和7年1月10日（金）午前10時から正午まで

■会 場 男女共同参画センター 第2会議室

■出席者 （委員）

内海委員、藤山委員、芦沢委員、大室委員、内藤委員、西條委員、深澤委員、水橋委員、
向井委員

（事務局）

阿部女性活躍推進担当副参事、大神田男女共同参画推進係長、有吉事務職員

（（株）都市環境計画研究所）

大竹氏、森氏

■欠席者 岩本委員、漆原委員、松本委員

■傍聴者 0名

■議 事 1 報告事項

第7次府中市男女共同参画計画（案）へのパブリック・コメント手続きの実施結果に
ついて

2 審議事項

府中市男女共同参画計画推進状況評価報告に係る第三者評価について

3 その他

■資 料 1 第7次府中市男女共同参画計画（案）

2 第7次府中市男女共同参画計画（案）へのパブリック・コメント手続きの実施
結果について

3 男女共同参画の推進に関する事項について（答申）（案）

参考資料 1 「目標指標」 パブリック・コメント手続きによる修正一覧

2 パブリック・コメント後の修正箇所について

【会長】

定刻になりましたので、第7回府中市男女共同参画推進協議会を開会いたします。

まず、事務局から本日の委員の出席状況の報告、傍聴者の有無、配付資料、そして本日の流れに

ついてご説明をお願いします。

【事務局】

本日の出席状況でございますが、岩本委員、漆原委員、松本委員から欠席のご連絡をいただいております。現在、定数 12 名中 9 名の委員の皆様に出席をいただいております、出席者が過半数を超えておりますので、本協議会は有効に成立していることを併せてご報告いたします。

本日の傍聴ですが、申込みはございませんでした。

続きまして、本日の資料の確認をさせていただきます。本日の資料一式は机上へ配付をさせていただいております。また、併せて、第 6 次府中市男女共同参画計画 冊子、第 1 回協議会の資料 2 「府中市男女共同参画の推進についての報告書」をご持参いただくよう、ご案内しております。本日の会議資料は以上でございます。

【会長】

では、報告事項「第 7 次府中市男女共同参画計画（案）へのパブリック・コメント手続きの実施結果について」、事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】

資料 1 及び資料 2 をご覧ください。

計画の策定に当たり、令和 6 年 1 月 23 日から 1 月 22 日までの間、パブリック・コメント手続きを実施し、5 名の方から計 23 件のご意見をいただきました。頂いたご意見の一覧を、資料 2 のとおりまとめております。ご意見を精査しまして、内 3 件については計画に反映し、これに伴う内容の修正を行いました。修正箇所は、参考資料 2 に一覧で記載しております。さらに 2 件のご意見については、計画書の「参考資料」を作成する際の検討事項といたしました。

それでは、パブリック・コメント手続きのご意見を受けて修正した箇所についてご説明いたします。最初に、資料 1 の 4 ページをご覧ください。「4 男女共同参画を取り巻く現況 ―世界・国・東京都の動向―」については、資料 2 の項番 10 のとおり、「世界の動向というタイトルの割には、内容の半分は世界に向けての国内の動きであって、世界の動向、とするには内容が薄い。」とのご意見を頂きました。ご意見を踏まえ、4 ページに掲載していた、2023 年開催の「OECD ジェンダー主流化作業部会」を削除し、「第 68 回国連女性の地位委員会（CSW）」と「女性活躍担当大臣会合」を追加しました。さらに、最新の情報に更新するため、5 ページでは「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究報告」を削除し、「LGBT 理解増進法」を追加しました。また、6 ページも最新の情報に更新するため、項目の順序について「■困難な問題を抱える女性への支援」の東京都基本計画の項目と、「■女性も男性も輝く TOKYO 会議」を入替え、「■女性も男性も輝く TOKYO 会議」の本文の黄色の箇所を追加いたしました。

続いて、資料 1 の 11 ページ以降の「2 基本計画」においては、パブリック・コメント手続きのご意見の 2 点を踏まえ、一部の内容を修正しております。パブリック・コメント手続きのご意見の内容は、資料 2 の項番 7 と項番 16 が該当です。項番 7 は、「全体として、『男女が』という記載を、『性別にかかわらず』または『性差をこえて』としたらどうか」とのご意見を頂きましたので、これを受け全文の内容を見直し、28 ページの「（3）高齢者・障害者・介護者の支援等の充実」の施

策の方向の冒頭で、「男女が」という表記を「誰もが」に変更いたしました。項番 16 は、「目標値について、何故その値に決めたかが分かるように、その根拠、理由を記載して欲しい」とのご意見を踏まえ、目標指標の説明文等を見直しました。お時間の都合上、修正点の詳細な説明は割愛させていただきますが、参考資料 1 にまとめておりますので、ご参照ください。

最後に、計画の本体とは関係ございませんが、「参考資料」について補足いたします。今回資料には「参考資料」を含めておりませんが、関連法や用語説明に関する資料などを「参考資料」として、計画の最後に添付する予定であります。また、資料 2 の項番 18 にもございますが、パブリック・コメント手続で用語一覧との逆引きについてご意見を頂いております。また、項番 19 に「府中市男女共同参画に関する意識調査（令和 5 年度）」の実施結果を記載してほしいのご意見を頂いております。

以上の点を踏まえ、掲載方法については引き続き、支援業者である、（株）都市環境計画研究所と検討してまいります。以上 5 点のパブリック・コメント手続で頂いたご意見以外については、計画案の修正等を行わないものの、今後の取組の参考とさせていただくとともに、全てのご意見に対する「市の考え方」を、今後ホームページ等で公表してまいります。

パブリック・コメント手続きでのご意見を基にした、修正点についての説明は以上です。

なおこの他、全体的に計画書をより見やすくするための、文言の整理や最新データの差し替え等を行っておりますが、全体の構成などを大幅に変更した箇所はございません。

続いて、グラフの色変更や、最新データ反映などについて、株式会社都市計画研究所の方より、ご説明いただきます。

【都市環境計画研究所】

先ほどのパブリック・コメントの意見以外の修正箇所について、参考資料 2 の表の一覧がパブリック・コメント後から修正した箇所の一覧となっております。こちらの網掛けになっている部分が、先ほどご説明があったパブリック・コメントの意見を反映した箇所になります。それ以外で補足が必要な箇所のみご説明させていただきます。

資料 1 の 4 ページをご確認ください。こちらは表の方で記載が漏れておりましたが、4 ページ 2 点目のジェンダー・ギャップ指数を時点修正し、2024 年のものに修正しております。こちらにも新たに修正した箇所になります。

続きまして、14 ページ以降について基本計画の部分の具体的なグラフがございますが、こちらは全体的に色合いを統一しました。加えて、15 ページの下「府中市は女性が活躍できる都市だと思うか」の横棒グラフについて、このような形のグラフについては選択肢に枠を付けるよう統一しました。このページ以降も同様の修正を行っております。

同じく 15 ページ上部のグラフ「女性管理職を有する企業の割合の推移」についても時点修正を行い、最新のデータにしております。吹き出しも、前回協議会までの令和 4 年度のデータは減少傾向でしたが、令和 5 年度に更新した結果、増加傾向に転じたので、文言を修正いたしました。

続きまして 27 ページ上部の「介護・看護を理由とする離職者数」のグラフについても、令和 5 年のグラフに差し替えをし、文章もそれに伴って変更しております。前は 40 歳から 50 歳で増加傾向となっていましたが、今回の時点修正の結果、その上の世代 50 歳から 59 歳で増加となりましたので、文言を修正いたしました。

48 ページの「配偶者暴力に関する相談件数の推移」ですが、こちらでもグラフを時点修正いたしました。文言については変更ございません。

最後は 55 ページの一番下の「女性問題相談における相談状況の推移」のグラフについて、元々パブリック・コメントの資料では、全体の折れ線グラフのみの所に棒グラフを追加し、今年度のデータも新しく追加いたしました。棒グラフを追加した事によりカテゴリーが増えたため、文章も「自分自身」に関する相談が増えている、と修正いたしました。

以上が大きくグラフ等で修正した点になります。軽微な修正については先ほどの参考資料 2 をご確認ください。

【事務局】

補足させていただきます。参考資料 2 の網掛けという説明がありましたが、網掛けが印刷の都合で消えているため、ページ番号で網掛けした所をお伝えいたします。4 ページ、5 ページ、6 ページ、23 ページ、28 ページ、29 ページの計 6 ページ分となります。

【会長】

ご説明ありがとうございました。パブリック・コメントが多く寄せられて、市民の皆さんの関心が高いことが分かりました。今のご説明に関しましてご質問・ご意見はございますか。

【委員】

資料 2 のパブリック・コメントの番号 7 番ですが、全体としての文言で「男女が」という表現から「性別に関わらず」または「性差をこえて」にしてはというご指摘に共感いたしました。ですが以前も議論にあったように、府中市においては、共生社会という考え方の認知度がまだ低いため、分かりやすいところは「男女共同」のままで良いと思います。28 ページの課題 3 「子育て・介護・健康にやさしいまちづくり」の、(3)の施策の方向の冒頭を「誰もが共に」に変更いただきましたが、近しい表現は全て揃えたほうが良いのではと思いました。

固有名詞は「男女共同」や「男女が」で良いのですが、文章として「男女の」と書いてある部分は全て統一したほうが良いのではと思います。具体的には、29 ページの一番下の、各種がん検診率の後ろの 1 行目が「男女の生涯を通じた」となっているため、これは「男女の生涯を通じた」という文言が固定であるならば仕方がないですが、「性別に関わらず生涯を通じた」とするのが良いと思いました。

【会長】

ありがとうございます。他にございますか。

【委員】

今と同じ話で、変更可能か分かりませんが、計画のタイトルについて「府中市男女共同参画計画」の下「男女が共に参画するまち」という副題も、表現自体を 28 ページのように「誰もが共に」とした方が文言の被りはなくなります。ただ印象や分かりやすさについて判断が難しいです。

【事務局】

今回、全体的に「男女」という言葉を使っておりますが、修正する・しないの判断の理由としては、法律に基づく説明は「男女」という言葉を使わなければならない、そこは変更が難しいかと思えます。

また、男女共同参画の計画が色々な国の計画や、子ども、高齢者、障害者福祉、働き方など横断的な施策となるというのも理由の一つです。他の部署の計画や総合計画との整合性、この計画自体がどこに軸足を持っているかという事も考えつつ、男女計画でも説明を書かせていただいております。例えば現在防災計画の方は、国で「女性の視点」というところに軸があります。現状としては、もっとダイバーシティの視点、男女という性別だけではなく、障害や問題を抱えている方、国籍なども考えた上で避難所運営をしなければならないのも事実ですが、計画の中ではまずは女性の視点を入れて、「男女」に軸足を置いています。そのような大本の計画の考え方も踏まえ、あえて「男女」という言葉を残しているところもございます。

最後にタイトルについてですが、これは事務局も悩んだ箇所となります。委員がおっしゃるようにダイバーシティが叶うことが最終的な目標ではあるのですが、本計画においてはまず性差における課題をクリアしていくことが、今までの歴史的な流れにおいても重要であると考えております。そのため、最初の箇所では「誰もが」という言葉よりもまず「男女が」という言葉を残しました。

【会長】

ありがとうございました。ご意見としてうかがって、事務局で判断していただければと思います。

では次に、「次第2 審議事項 府中市男女共同参画計画推進状況評価報告に係る第三者評価について」、事務局からお願いいたします。

【事務局】

資料3「男女共同参画の推進に関する事項について（答申）（案）」をご覧ください。今回の答申は、第7次府中市男女共同参画計画に関する検討結果と、現在の第6次府中市男女共同参画計画の推進状況の第三者評価の内容を掲載しています。本協議会の資料としては内容が重複するため省略しておりますが、5ページの箇所には第7次計画案として資料1を挿入する形となります。

またページの調整をしている関係で、第三者評価の箇所が見開きになっておらず申し訳ございません。今回の審議内容には直接係りませんのでご了承いただけますと幸いです。

今回ご審議いただく箇所について、ご説明いたします。

まず1ページの「はじめに」は、今回初めてご確認いただく内容でございますが、今年度にご審議いただきました内容の総括したものを事務局案として記載しております。次に2～4ページの、「(1) 第6次府中市男女共同参画計画の策定について」も初めてご確認いただく内容で、第7次計画策定案の検討にあたっての内容となっております。

「(2) 府中市男女共同参画推進状況評価報告書に関する第三者評価について」の8ページの第三者評価の総括文、及び、78ページから80ページの「府中市男女共同参画センターの事業計画及び運営に関する事」については、前回までの協議会にて内容をご審議いただき、校正をいたしました。前回からの変更箇所には黄色くマーカーを引いております。

また、9ページから76ページについては、各課の評価を掲載しており、重点項目の5事業を掲

載しているページには、前回までの協議会でご審議いただきました「評価」及び「判定理由及び改善策等の提言」を掲載しております。なお、重点項目の該当のページは、9 ページ、17 ページ、21 ページ、27 ページ、65 ページです。

本日は、初めてご確認いただく2箇所の内容と、前回までにご審議いただきました内容の最終確認をお願いします。説明は以上です。

【会長】

最初に、1 ページ目の「はじめに」の内容について審議したいと思います。3分時間を取りますので、内容を確認してください。

(3分間 資料確認)

何かご意見などございましたら、お願いします。

【委員】

気になった箇所がいくつかあります。まず1点目は「点」と「仮名」についてです。上から5行目の「～の3点について、検討を行い、」の文章は『、』が多くくどいので、最初の『、』は要らないと思います。同じく下から8行目「改善策についても記載すると共に、」の『も』は不要で、『共に』もひらがな遣いが正しいのではないのでしょうか。

2点目ですが、1段落目で、3点の諮問事項があるとカギカッコで書かれていることに対する説明が2段落目以降に続くため、1段落目と全く同じ表記にした方が分かりやすいのではないかと思います。例えば6行目の「諮問事項の1点目である」のあとは、「府中市男女共同参画計画の推進について評価・検証を行うこと」とカギカッコで表記した方が分かりやすいと思います。同じように、下から6行目の「諮問事項の2点目である、」の後には「府中市男女共同参画センターの事業計画及び運営に関することについて検討を行うこと」については、とした方が分かりやすいと思います。

【会長】

たしかにカギカッコがあると、内容が明確になりますね。他にご意見はございますか。

【委員】

1点目の最後の2行ですが、「評価した各事業の男女共同参画社会の実現に向けた施策に反映されるための改善策についても記載すると共に、評価結果を反映し、第7次計画（案）の検討を行いました。」の部分で「施策に反映されるための改善策」に違和感を覚えます。文章に2回「反映」という言葉が出てきますし、どう直したらいいかご意見があればお願いします。

【副会長】

例えば、「評価した各事業の男女共同参画社会の実現という観点から、評価した各事業の改善策を記載するとともに、評価結果を反映して第7次計画（案）の検討を行いました。」というのはどうでしょうか。

【委員】

「反映されるための」の部分が、引っかかる部分だったので良いと思います。

【会長】

文章が長いので、「男女共同参画社会の実現という観点」を先に持ってきて「その改善策」とするのは賛成です。

【副会長】

「評価した各事業の男女共同参画社会の実現という観点から、評価した各事業が施策に反映されるよう、改善策について記載するとともに」とするのはどうでしょうか。

【会長】

1つの文章に無理やり詰め込むのではなく、2つの文章にした方が良いのではないかと思います。事務局は今の指摘を踏まえて、修正をお願いします。

次の3ページから4ページの内容について、審議に移りたいと思います。3分時間を取りますので、内容を確認してください。

(3分間 資料確認)

何かご意見やご質問はございますか。

【委員】

まず「府中市男女共同参画計画の推進について評価・検証を行うことについて」というタイトルですが、『ついて』が2回繰り返されている点を修正すべきかと思います。1(2)と同様に、「府中市男女共同参画計画の推進に関する評価・検証を行うことについて」にしてはいかがでしょうか。

次に3ページの3行目「男女が性別にかかわらず、」のところは、先ほどの意見と同様に「誰もが性別にかかわらず、」にした方が良いと思います。

また質問なのですが、8行目の「第7次計画の体系図(案)」とは何でしょうか。

【事務局】

資料1でいうと10ページになります。まだ計画の途中段階のため、あえてここを抜き出す必要もないかもしれませんが、令和5年度に体系図の案をご検討いただき、それを元に令和6年度からご検討いただいたという経緯です。

【委員】

理解いたしました。もう一点、9行目の「なお、第7次計画(案)は、令和7年度から令和11年度までの5年間は計画期間とし」の文章で、『計画』という言葉が重複しており、通常はおそらく『対象期間』や、『実施期間』とする方が自然かと思いました。

また、次の段落の「男女共同参画社会実現に向けた」の部分は、「男女共同参画社会の実現に向けた」が正しいと思います。

さらに、その次の段落の「人権が尊重される社会の形成に努めるため」の文章は、文字が指し示

す意図と違うと感じました。例えば「人権が尊重される社会の形成に資するため」もしくは「人権が尊重される社会の形成に寄与するため」の方が自然ではないでしょうか。

また、その下の文章の中に「、」が3つ出てくるので、くどく感じました。

【副会長】

文章が長いのだと思います。この段落に3つの内容があり、1つ目と2つ目が一つの文章になっているので、「府中市における第3次配偶者暴力対策基本計画を内包しております。さらに、」と、『さらに』の前で文章を区切ると読みやすいのではないのでしょうか。

【会長】

『内包』が続くので、「府中市における第3次配偶者暴力対策基本計画としております。さらに、」はどうでしょうか。

【会長】

11行目の「総合的、計画的に推進するものであり」の部分は「総合的・計画的に推進するものであり」のようにナカグロでも良いように思います。他にご意見はございますか。

【委員】

質問です。「男女が性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる」から続く表現が文頭と文末に二箇所ありますが、こういった文書は同じ文言で締めるものなののでしょうか。

【副会長】

たまたまそうなのではないのでしょうか。

【委員】

最後は、期待していることをもう少し違った言い方で表した方が良いと感じました。

【会長】

同じ文言が2回出てくるのは、良くないですね。「こういうことについて報告します」と言っておいて、最後は「期待します」という終わり方でよいのか、疑問に思いました。

【副会長】

「引き続き男女共同参画社会の形成に寄与されることを期待します。」としてはどうでしょうか。

【委員】

4ページ目の1行目の「第7次計画が、引き続き、」の後ろの部分削除して、「引き続き、男女共同参画社会の形成に寄与されることを期待します。」にした方がしっくりきます。

【委員】

この構成では3パラグラフ目で、「令和7年度から令和11年度までの5年間を対象期間とし、6次計画を引き継ぐもの」という第7次計画（案）の定義を言っています。個人的には、この項目は2パラグラフ目にもっていき、3パラグラフ目を「第7次計画の策定にあたり」の内容にすべきかと思います。ただ、今のままでも間違いではないと思うので、皆様のご意見も伺いたいです。

【会長】

2、3パラグラフを入れ替えるということですね。確かに第7次計画（案）の話をしてきていて、定義を先に提示しておいた方が、わかりやすいかもしれません。

【委員】

4パラグラフ目で突然「本計画は」と書き始めているのですが、これは「第7次計画（案）」のことを指すのでしょうか。

【会長】

文中に何度も「第7次計画（案）」が出てくるとくどいため、ここは「本計画」としたのでしょうか。

【委員】

あえて略するにしろ、「本計画（案）」とするべきですね。

【委員】

定義付けをする際に、1パラグラフ目で（以下、「本計画（案）」と言います。）とするのはどうでしょうか。

【副会長】

すっきりしますね。

【委員】

先ほど提案があった4パラグラフ目についてですが、例えば「本計画（案）では、以下の法律を内包しています」として、箇条書きにするのはどうでしょうか。

【委員】

「配偶者暴力から被害者を保護するための施策」と「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」と「府中市における男女共同参画の推進計画」の3点が善転していることが、ここで伝わればいいのですよね。

【委員】

読んでいても頭に残らない文章になっているのが残念です。

【会長】

先ほどのご指摘通り文章が長いので、3行目で「第3次配偶者暴力対策基本計画としております。」と区切って、その後の「女性の活躍に向けた取組の推進を図るため、」に繋げる文章に変更するという事でよろしいでしょうか。

この際、全部を分けた方が良いのかもしれませんがね。2ページ目もたった1行で分量が少ないように感じます。

【委員】

1点目で「配偶者暴力対策の話」をし、さらに「女性の活躍の話」、そして新たに「困難な問題を抱える女性の話」と続くことに違和感を覚えます。時系列的にも、令和5年の次に令和4年がきてその後に令和6年なので、バラバラです。それぞれが違った施策であるのに「さらに」や「新たに」を使った意図が分かりません。そのあたりがこの文章に違和感を覚える原因だと思います。

【会長】

「女性活躍の話」の前の『さらに』という接続詞を『また、』に変えるのはどうでしょうか。

【副会長】

改行すれば読みやすくなると思います。

【委員】

1番目の「配偶者暴力対策の施策」と「女性の活躍推進の施策」は第6次計画の時からあるので、もっと単純に、「第6次に配偶者暴力対策と女性の活躍の内容がありました。さらにそれを推進するとともに、新たに困難な問題を抱える女性に関する法律を内包しております。」とするのはどうでしょうか。繰り返すのではなく、箇条書きにする方が分かりやすいと思います。

【委員】

大変分かりやすいと思います。まわりくどい文章より、ストレートな文章の方が伝わるような気がしました。

【会長】

説得力のあるご意見をありがとうございます。「内包しております。」という表現は前の2つには付けないで、最後の1箇所だけでいいと思います。そうすれば、1ページに収まります。事務局での最終調整後、メールで再度確認した上で、最終版とさせていただきます。

続いて、8ページ以降の、「(2)府中市男女共同参画推進状況評価報告書に関する第三者評価について」、こちらは前回までの審議の上の校正版となりますので、最終確認です。

時間を5分ほど取りますので、8ページと、79ページ以降の2箇所の内容を確認してください。
(5分間 資料確認)

この内容について、意見や質問等がありますか。

【委員】

8 ページの下から 4 行目の「残念に思います。」は「残念です。」の方が簡潔でいいと思いました。

【会長】

79 ページの下から 5 行目の「進められていること。」のマルは直した方がよいと思います。動詞で終わらせるにはどうすればよいでしょうか。

【委員】

その前の「必要不可欠です。」で文章をいったん区切り、「男性をターゲットとした講座の企画が進められていること、市内事業所に向けての」としてはどうでしょうか。

【委員】

『、』を使うと、前半の「全体に対しての話」と、後半の「事業所に対しての話」が、混在してしまうのではないかと思います。例えばですが、「必要不可欠であり、男性をターゲットとした講座の企画が進められていること。」の『必要』を取り、「不可欠であり、男性をターゲットとした講座の企画が必要です。」というのはどうでしょうか。

【会長】

「必要です。」というより、現在「男性をターゲットとした講座の企画が進められている」のですよね。そこを評価したということを書きたいのですが、どう表現すればよいでしょうか。

【副会長】

「必要不可欠であり、男性をターゲットとした講座の企画が進められています。」でいいのではないのでしょうか。

【委員】

「必要不可欠であり、さらに男性をターゲットとした講座の企画が進められています。」の後、改行して「また、市内事業所に向けての」とするのはどうでしょうか。ここでは、女性活躍と事業所を 2 つに分けて表現した方がわかりやすいと思います。

【副会長】

男性も参画が必要だという枠の中に、男性ターゲットの企画が進められていることと、市内事業所に向けての啓発事業という 2 つの取組があるので、それをまとめるのは難しいですね。

【委員】

「進められています。また、」で続けるのが良いと思います。

【会長】

事務局の方で、ここはもう少しわかりやすく、調整をお願いします。
他にご意見はございますか。

【委員】

1 番目のパラグラフの 4 行目の「ポケットティッシュ」の部分ですが、ポケットティッシュに断定しているのが気になります。例えばですが「センターの認知向上を目的としたグッズを配布するなど、」にした方が一般的で良い気がします。

【会長】

「ポケットティッシュ」の部分で「グッズ」に言い換えるだけでもいいですね。他にございますか。

【委員】

1 行目から 2 行目は「府中市男女共同参画センターの事業計画及び運営に関することについて」の後ろの文章は不要だと思います。

【会長】

むしろ、1 行目から 2 行目は削除して、「1 男女共同参画センターにおける啓発事業等について」から始めても良いのではないのでしょうか。

【委員】

1 番の（１）の 3 行目に「施設の認知度の低さが懸念されるところです。」とありますが、先ほどと同様に「懸念されます。」でいいと思います。

また、6 行目の「引き続き周知活動を進めてください。」と言いながら、このパラグラフの最後の「事業の周知や利用しやすい環境の整備に努めてください。」や、その上の行の「SNS 等での周知活動も」と、表現がいくつも重なっていて、くどく感じます。少し長くなりますが、例えば「課題の改善に向けた取組がおこなわれているということですが、他自治体等男女共同参画センター等の状況を把握し、運営方法を参考に検討しつつ、引き続き努めてください。」としてはどうでしょうか。

【副会長】

最初の「引き続き周知活動を進めてください。」の文を「引き続き SNS 等も含めた周知活動を進めてください。」にして、最後は「運営方法の参考にするなどの改善を図りながら、事業の周知や利用しやすい環境の整備に努めてください。」としてはどうでしょうか。

【委員】

言いたいことが整理されていて、良いと思います。

【会長】

「周知活動」という言葉が2回出てこなくて済みますね。「引き続き」という言葉も多いので、一つ削ってもいいかもしれません。

他になれば、80 ページの審議に移りたいと思います。

【委員】

最初のパラグラフの4行目「支援する体制が求められていると思います。」は『思います』ではなく、「求められています。」の方が良いと思います。

また、その2行下の「相談体制の整備が求められています。」と、『求められています』が続いているのは気になります。改善をお願いします。

次のパラグラフの最後の「今後も継続的に意識啓発、相談窓口の周知に努めてください。」の部分に関しても、文章に違和感を覚えます。

【副会長】

まず「求められています」について、1点目は「支援する体制が求められます。」でいいと思うのですが、2点目の「相談体制の整備が求められています。」については「相談体制の整備が重要です。」や「相談体制の整備が必要です。」に言い換えた方が良いかもしれません。

【会長】

「なると思う」「なると思わない」という表現はどこか他人事のように感じます。「なります」「なりません」と言い切ることが必要です。

【副会長】

「周知に努めてください。」が重複している部分に関しては、最後の『周知』は取り、「今後も継続的に意識啓発に努めてください。」で良いと思います。

【会長】

事務局は、意見を反映して修正したものを委員にメールで送り、再度意見を聞いた上で、最終案としてください。他にございますか。

【委員】

今回の審議事項ではないのですが、9 ページと 10 ページを見た時に、77 ページの別表が参照できるように「77 ページ参照」と明記した方が良いと思いました。

【副会長】

7 ページのあたりに 77 ページの別表があれば、見やすくもいいかもしれませんね。

【委員】

最後の 81 ページに会議の経過が載っていますが、文字のフォントにばらつきがあります。再度

確認をお願いします。

【委員】

7 ページの事業項目番号 64 は、67 ページではなく 65 ページの間違いだと思います。この後の修正等でまたページが変わることもあると思いますが、最終確認をお願いします。

【会長】

以上で、第三者評価の内容についての審議を終わります。

最後に、「次第 3 その他」について、事務局よりお願いします。

【事務局】

事務局からは 3 点ございます。

1 点目、スケジュールについてです。本日の第 7 回目にてすべての審議が終了いたしましたため、仮日程としておりました 1 月 31 日（金）の第 8 回目協議会は無しとさせていただければと存じます。皆さま、1 年間、大変ありがとうございました。来月 2 月 10 日（月）に、会長と副会長にご出席いただき、市長へ本日ご確認いただいた答申を提出いただく予定です。当日はどうぞよろしくお願いいたします。

2 点目は「第 37 回府中市男女共同参画推進フォーラム記録紙」を本日皆様にお配りしております。今年度の 6 月に開催したフォーラムの記録となっておりますので、是非ご一読いただけますと幸いです。

【事務局】

本日をもって、第 5 期男女共同参画推進協議会は終了となります。

お忙しい中を 7 回にわたり、男女共同参画推進協議会へご出席いただきまして、心より感謝申し上げます。本日は市民協働推進部長よりご挨拶をさせていただく予定でしたが、体調不良による欠席のため、代読をさせていただきます。

（挨拶代読）

【会長】

では、本日は以上にて閉会いたします。ありがとうございました。